

《《資料2》》

第2回愛荘町庁舎等の あり方検討委員会資料

令和2年3月25日(水)

I 行政機能の配置の最適化におけるねらいと対応策

I 行政機能の配置の最適化におけるねらいと対応策

①行政系施設【秦荘庁舎・愛知川庁舎】

個別施設計画における方向性

一庁舎への集約化



◇ねらい(めざすところ)

- ・一庁舎に機能集約することで分かりやすくなる
- ・一庁舎で様々な用件を完了
- ・専門分野など担当部署連携によりスムーズな対応
- ・複数部署にまたがる案件に対する意思決定を迅速化
- ・有事の際等、関係部署の情報共有や連携・対策を速やかに展開
- ・職員の庁舎間移動時間や待ち時間リスクを削減
- ・庁舎維持管理費や公用車の保有台数の縮減

◇対応策(求められること)

- ・住民の利便性を確保するため支所機能の導入
- ・来庁者用駐車場および職員用駐車場の確保
- ・庁舎内の来庁者相談スペースおよび事務スペースのレイアウトの検討

I 行政機能の配置の最適化におけるねらいと対応策

②保健・福祉系施設 【福祉センター愛の郷・ラポール秦荘(いきいきセンター)】

個別施設計画における方向性

施設機能の集約化

資料3参照

◇ねらい(めざすところ)

- ・総合福祉センターの一本化で分かりやすくなる
- ・利用者ニーズの把握とサービス内容の見直しがしやすくなる
- ・設備投資がしやすくなり、利用者に快適な空間を提供
- ・施設の維持管理面において適切な管理および費用縮減が図れる
- ・職員間の連携がとりやすくなる
- ・機能の集約化により、組織体制のスリム化が図れる

◇対応策(求められること)

- ・利用者の送迎サービスなど利便性の確保
- ・現状のサービスを維持するためのスペース確保
- ・機能の再配置やサービス内容見直しが必要

I 行政機能の配置の最適化におけるねらいと対応策

②保健・福祉系施設 【秦荘保健センター・愛知川保健センター】

個別施設計画における方向性

保健センター機能を見直し集約化

◇ねらい(めざすところ)

- ・保健センターの有人化により、いつでも気軽に相談できる
- ・プライバシーの配慮など安心して相談できる
- ・関係部署の連携により、適切な相談や支援を受けられる
- ・行事で使用していないスペースを有効利用できる

◇対応策(求められること)

- ・健診や教室などの開催場所の周知を徹底
- ・来庁者の相談(プライバシー保護)や待合スペースの確保
- ・施設の安全面の向上(床がコンクリート)
- ・来庁者用駐車場の確保

I 行政機能の配置の最適化におけるねらいと対応策

③町民文化系施設 【愛知川公民館・町民センター愛知川】

個別施設計画における方向性

効果的・効率的な運営が出来るよう集約化

資料3参照

◇ねらい(めざすところ)

- ・社会教育は、場所を問わず活動する・できることが大事であり、社会の変化と住民ニーズに対応した仕組みを構築していく
- ・施設設備の維持管理・更新を適切に行い、利用者に快適な空間を提供

◇対応策(求められること)

- ・社会の変化や住民ニーズに応じた社会教育講座の企画・実現
- ・ハーティーセンター秦荘や、ゆめまちテラスえちとの役割分担と連携の充実

I 行政機能の配置の最適化におけるねらいと対応策

④その他施設 【旧愛知川警部交番】

個別施設計画における方向性

解体を基本とし跡地利用検討



◇ねらい(めざすところ)

- ・良好なまちの景観を確保
- ・住民に対する防犯面での不安を解消できる
- ・解体することで駐車場不足を解消

◇対応策(求められること)

- ・跡地利用の検討

Ⅱ 行政機能の配置の最適化にあたっての基本的な考え方

Ⅱ 行政機能の配置の最適化にあたっての基本的な考え方

以下の基本的な考え方を踏まえた上で、具体の方針案を作成します。

- 住民の利便性の向上 （ワンストップサービス）
- 多様化する行政需要に対応したサービスの提供 （適切なサービス）
- 危機管理センターとしての機能 （安全安心の確保）
- 効率的・効果的な行政運営 （事務の効率化）
- 将来世代の負担軽減 （持続可能な行財政運営）
-
-
-

III 次回の委員会に向けて